

ニッポニアホテル

ニッポニアホテルは、歴史的建造物群の重要保存地区に指定されている竹原の町並み保存地区内にあり、和風の宿泊施設と郷土料理を提供しています。

ホテルは2019年にオープンし、町並み保存地区の中心のいくつかの伝統的な建物に10室の客室があります。ホテルの2階建ての本館は、もともとレストランとして1923年に建てられました。現在はホテルのレストランで、2階では伝統的な郷土料理を提供しています。1階はレセプションエリアです。

本館の向かいの建物は、もともと明治時代（1868～1912）の1902年に建てられた銀行の一部でした。客室は伝統的な雰囲気を持しつつも、快適な滞在を保证するために近代的な設備が組み込まれています。全室に檜風呂が付いています。江戸時代後期（1603～1867年）に建てられた旧酒蔵にも4つの部屋があります。ホテルの部屋に使用されている建物は、元の本物の構造を保持しています。畳と網戸だけが交換され長くその形を維持してきました。

ホテルでは、歴史や地域の必見の場所に関するヒントや情報を提供できるコンシェルジュなどがおり、質の高いサービスを提供しています。